

製品名: Cks2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08877**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	CKS2
別名	CKS2; Cyclin-dependent kinases regulatory subunit 2; CKS-2
遺伝子 ID	1164.0
SwissProt ID	P33552
免疫原	抗血清はヒト CKS2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

背景

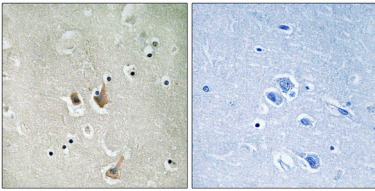
CDC28 タンパク質キナーゼ調節サブユニット 2 (CKS2) ヒト由来の CKS2 タンパク質は、サイクリン依存性キナーゼの触媒サブユニットに結合し、その生物学的機能に必須である。HeLa 細胞において、CKS2 mRNA は細胞周期を通して様々なパターンで発現する

ことが分かっており、これはコードされているタンパク質の特殊な役割を反映している。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: サイクリン依存性キナーゼの触媒サブユニットに結合し、その生物学的機能に必須である。、類似性: CKS ファミリーに属する。、サブユニット: おそらく 6 つのキナーゼサブユニットに結合可能なホモヘキサマーを形成する。、

研究分野

細胞生物学

画像データ



CKS2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。